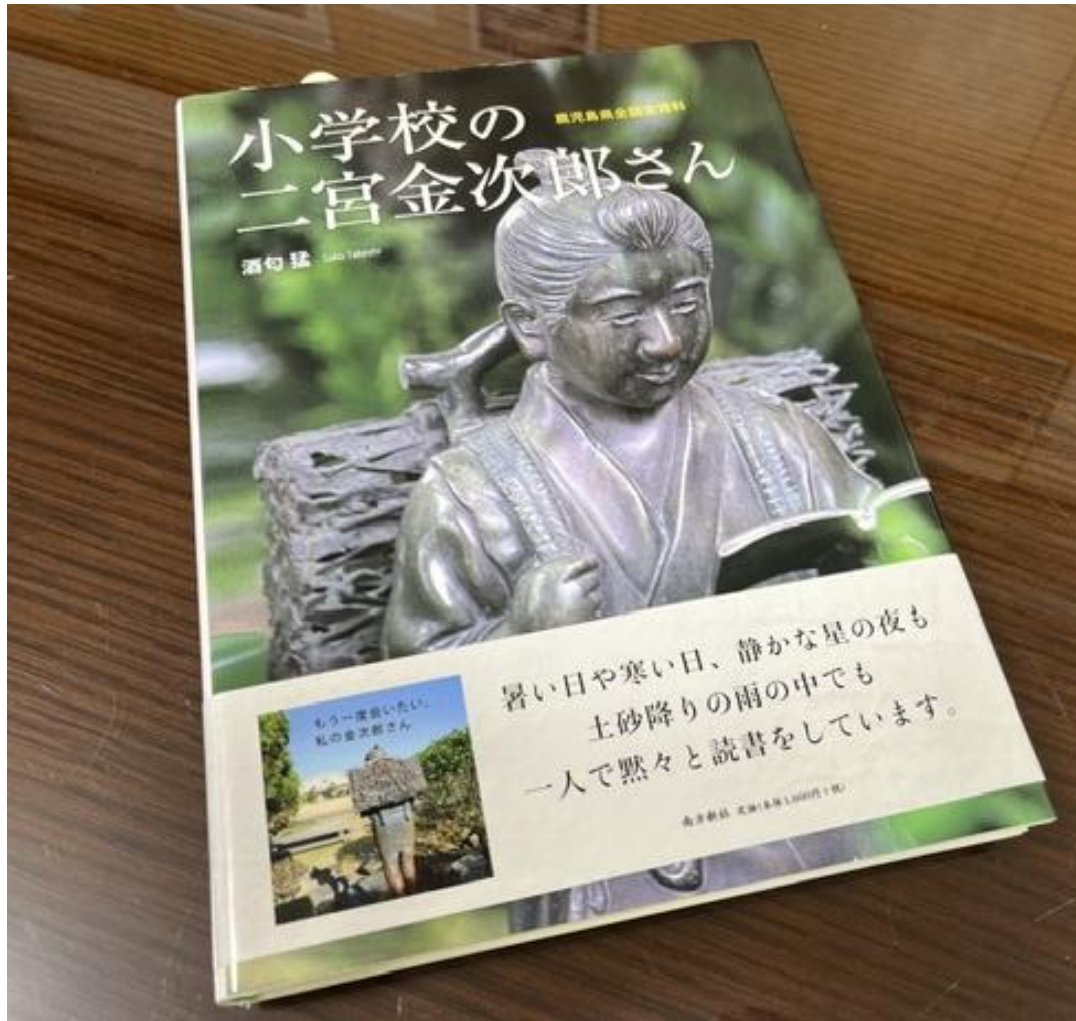


きょうだいさがし

2026年 立花吾孺の森小学校



このなつ
こうちょうせんせいは
いっさつのしゃんしゅうを
てにいれました

ぜんこくの
にのみやきんじろうの
どうぞうのしゃんが
のったしゃんしゅうです



なんのために
こんなほんをかったのかというと

立花吾孺の森小学校の
こうていで
まいあさ みんなのことを
むかえてくれている
きんじろうさん には
おなじかおをしたきょうだいが

ぜんこくにたくさんあるのではないかと
おもったからです



ほんでしゃしんをしらべていくと
なんと
おなじ「鉄堂」という
なまえがほられた
きんじろうさんが
鹿児島県にも
三重県にも
愛知県にも
いろいろなばしょにあることが
わかってきました

※朝会では各地の銅像の写真を見
せましたが、著作権の関係でここ
では掲載していません。



また全国にあるきんじろうさんの
たんじょうび（つくられたとし）をし
らべると
いろいろあることがわかってきました

「だいざ」しかのされていない金次郎



せんそうまえに
石でつくられて
いまでも ボロボロになっても
がんばっているきんじろう
すこしさびしそうです

こうして
日本中の
いろいろなところで
金次郎が がんばっています



立花吾孀の森小学校の
きんじろうは
みどりいろにはなっていますが
とてもきれいで イケメンです
いつもにっこりわらっています

こんなにすてきなきんじろうは
いつごろ
どこで作られたのかが
とても知りたくなりました



そこで
きんじろうのどうぞうを
作っている工場を見つけて

いろいろおしえてもらおうとお
もったのです

銅像と言えば
そう、富山県
高岡市です
さっそく行って調べてみました



大変なことが分かりました

今
日本の中で
きんじろうさんの銅像を
つくっているのは
高岡市の
平和合金という会社だけだと分
かったのです



夏のあつい日に

工場をほうもんすると
会社の会長さんが
とくべつに工場の中を
見せてくださいました

門には金色のきんじろうさんの
銅像がかがやいていました



たとえば
みどりいろのねんどで
おおきな
くまちゃんのにんぎょうを
つくったとします

それをどうぞうにしたいとお
もったら
こんなふうになわりに石こうと
いうものをかけます

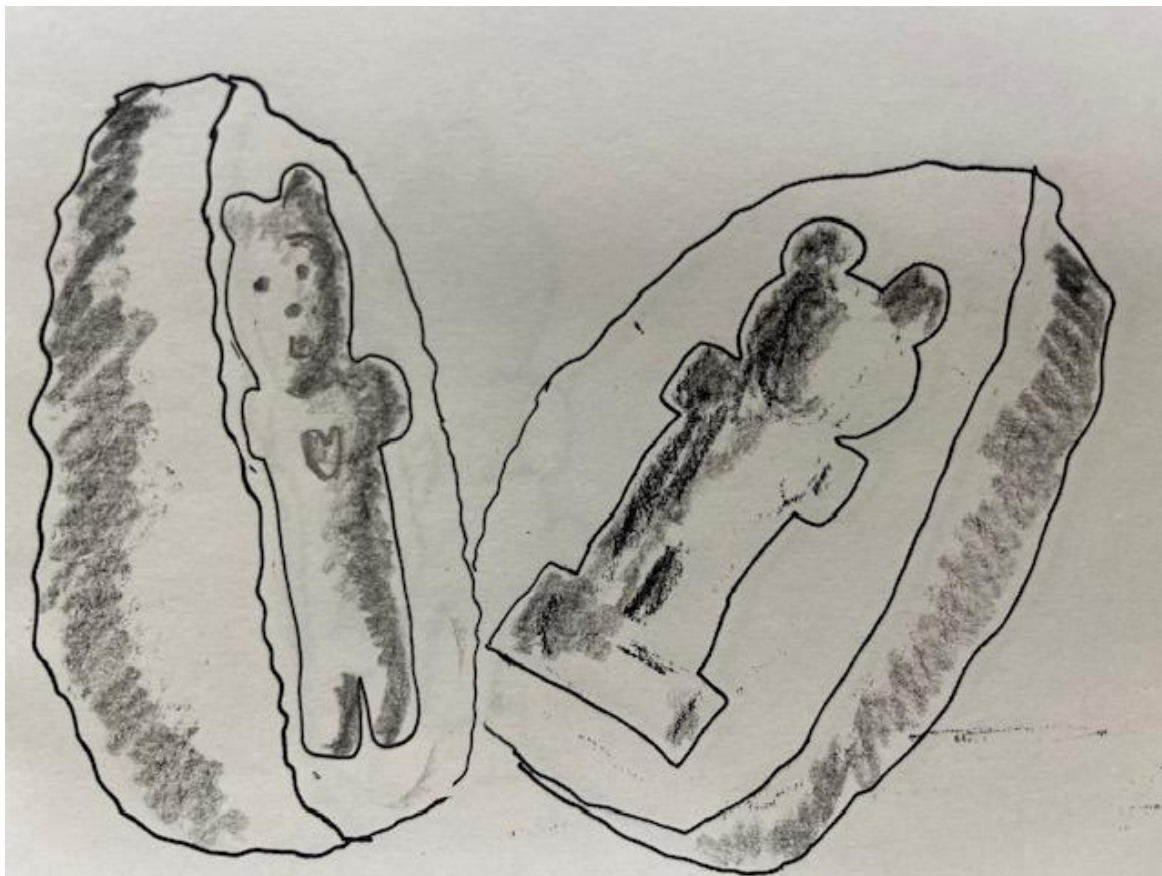
じかんがたつと 石のようにか
たくなります



かたまったせっこうを
ふたつにきると
こんなふう
なからねんどのくまちゃんが
でてきます

だいじなものは
せっこうのほうです
ねんどは やわらかいので
とりのぞいてしまいます

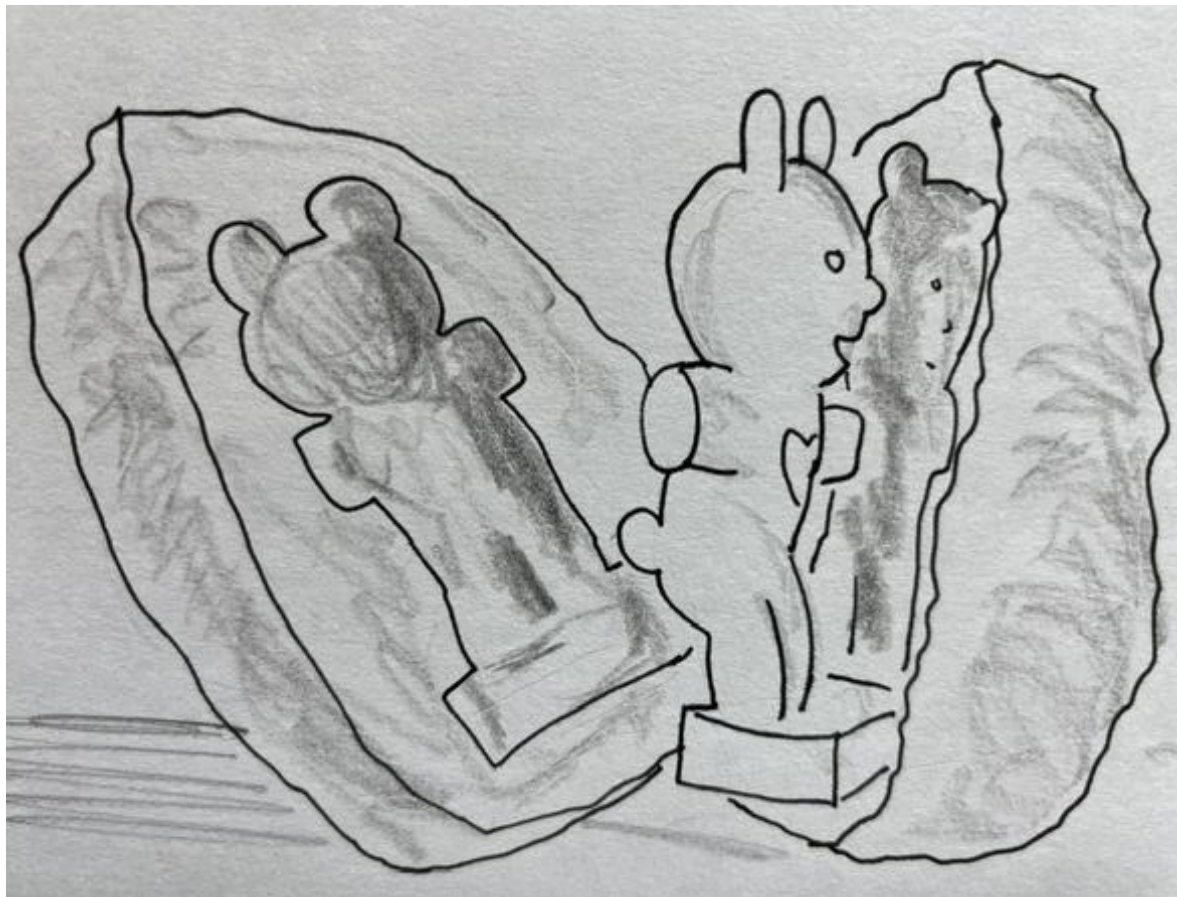
またねんどのかたまりにもどし
ます



そこにはくまちゃんの
かたちののこったへこみができ
ています

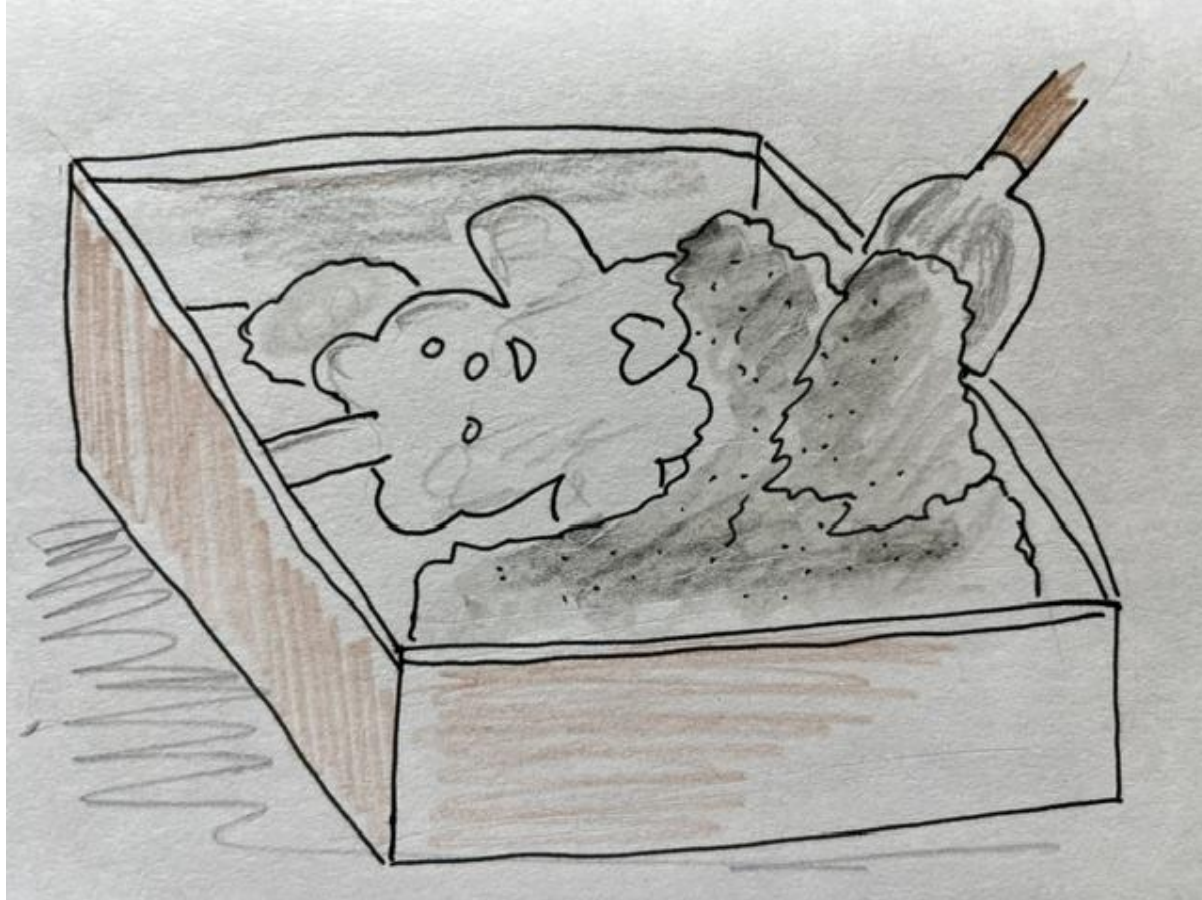
みなさんが なつに
れいぞうこでこおりをつくると
き

かたをつかいますね
あのイメージです



その中に
もう一度
せっこうをながしこみます
白くて
かたいくまちゃんの
にんぎょうができあがります

みんなの教室にある
チョークでつくったような
まっ白なくまちゃんです



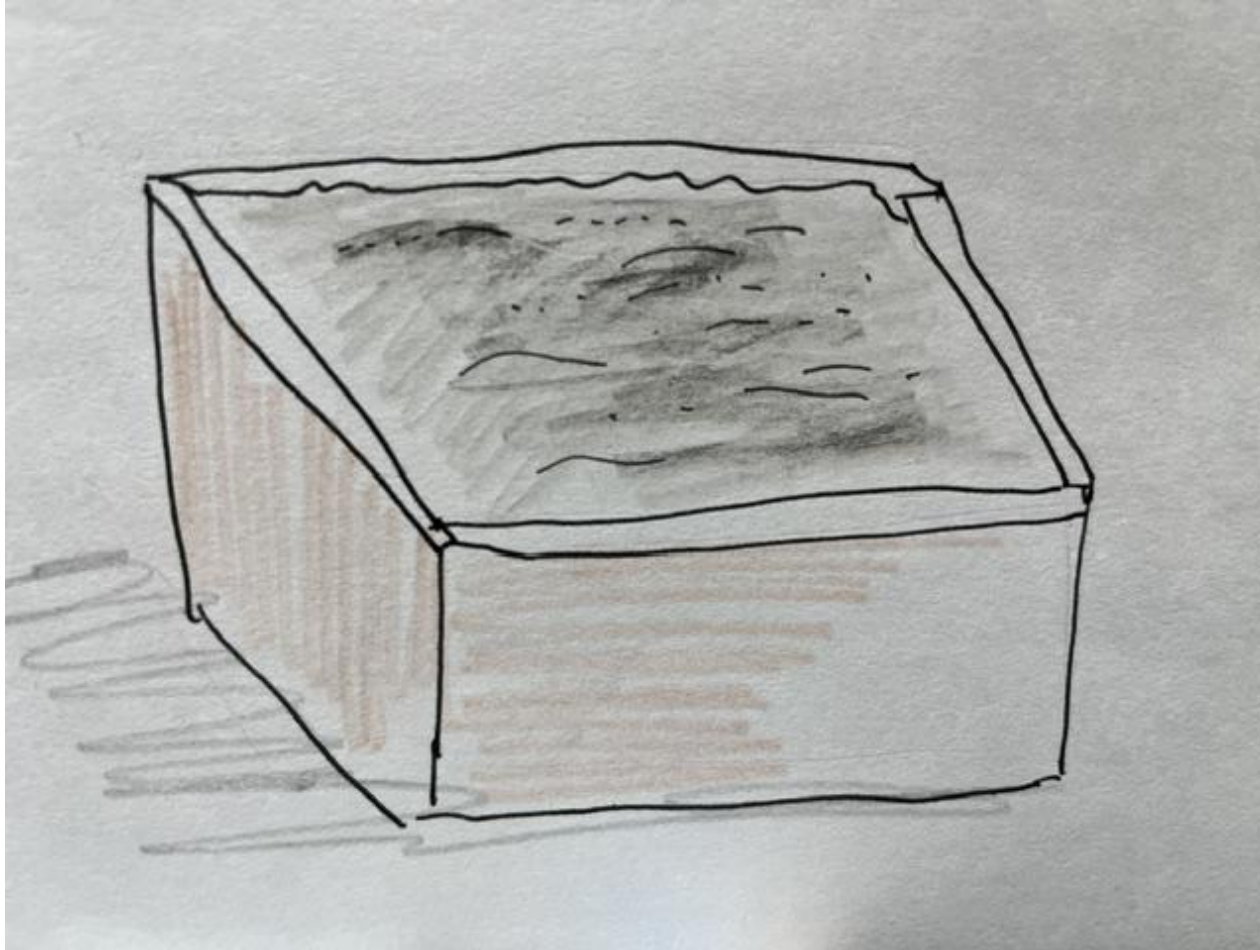
こんどはわくのなかに
くまちゃんをねかせて

あたまのところに
このようなぼうをとりつけ

まわりを砂でうめていきます

じつはこの砂がとくべつな砂で
あとでかたまるのです

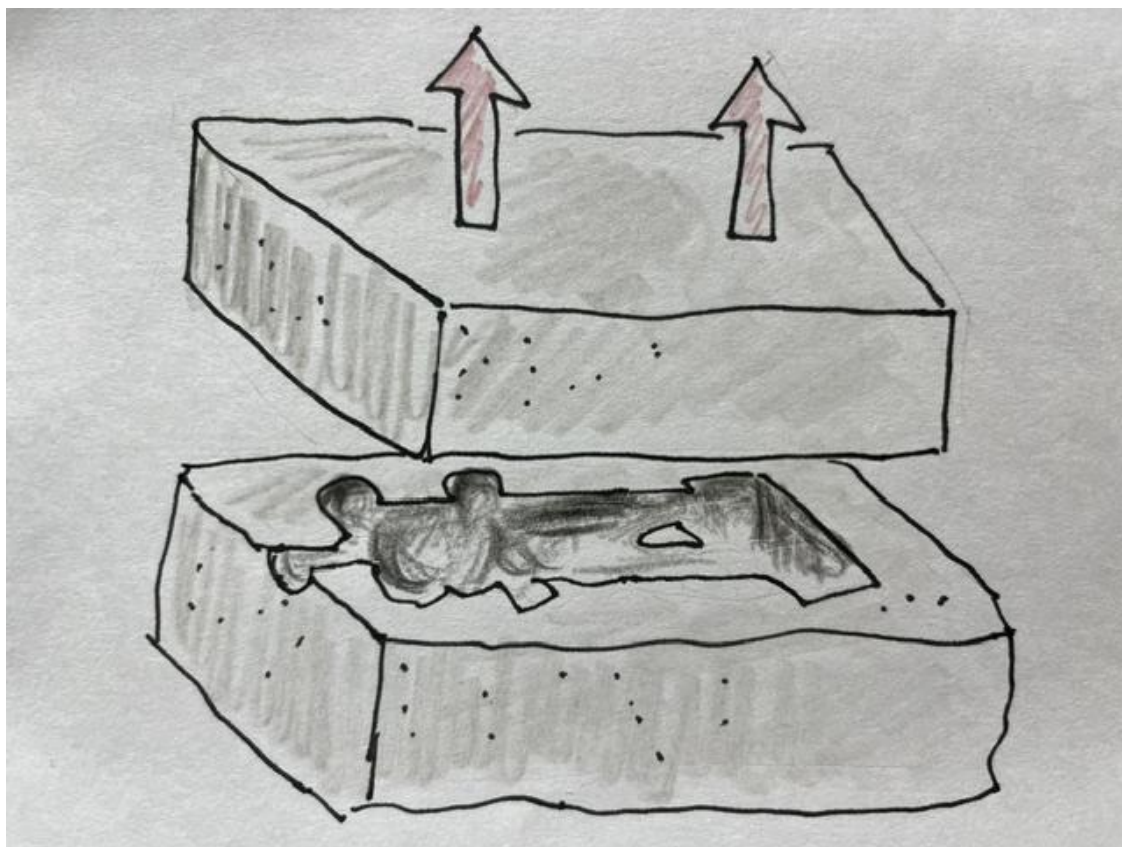
石川県でとれる
とくべつな砂です



じかんがたち
砂のなかはどうなっているで
しょうか？

そうです
くまちゃんの
かたちができているはずなので
す

切ってみましょう



しろい
くまちゃんはまだいません
(もちろん とっておきます)

だいじなのはこのへこみです

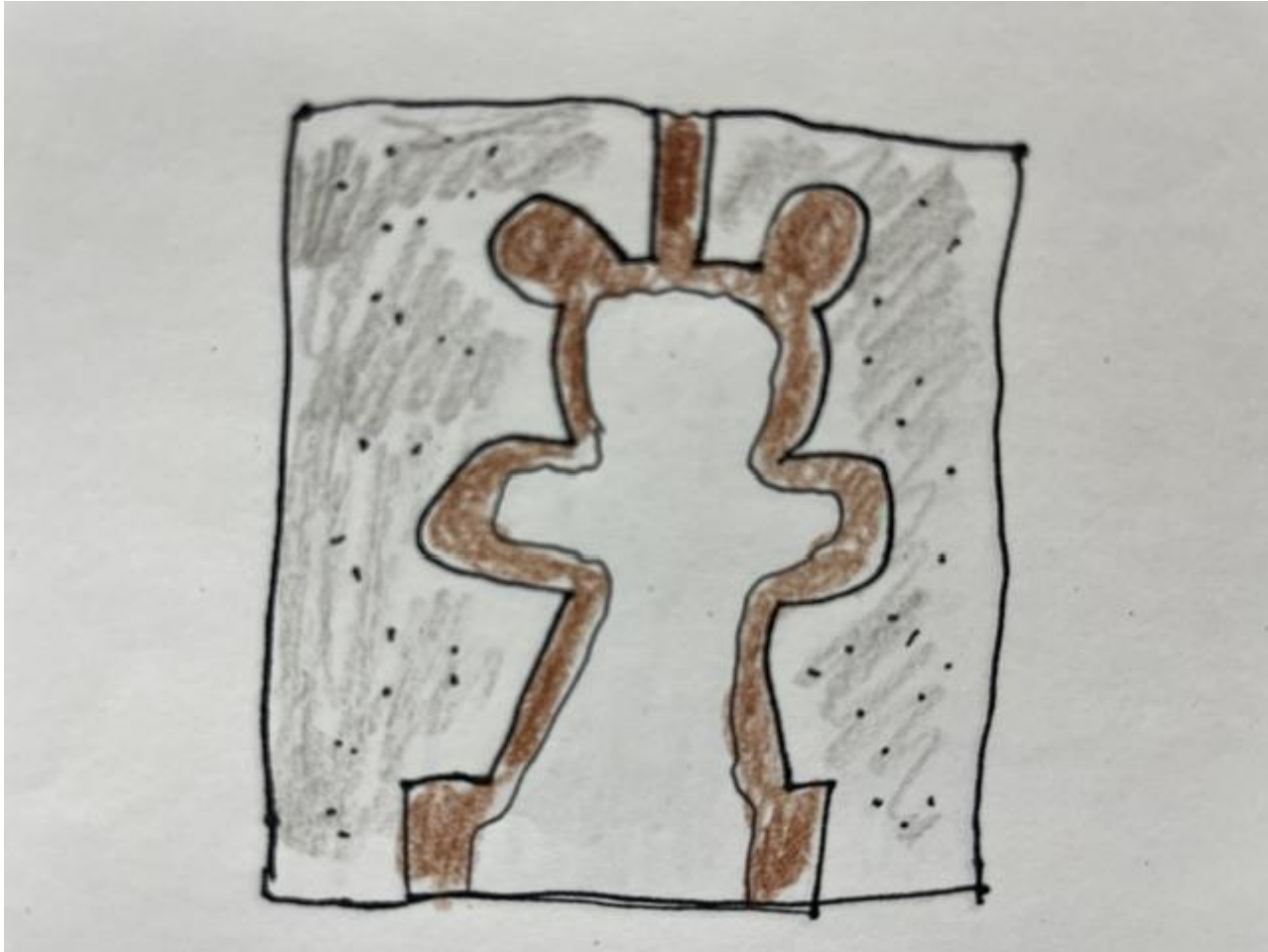
ほら
あたまのところに
トンネルができていますよ



さあ
ここからがつぎのステップです

とくべつな砂でできた
くまちゃんのかた
ができました

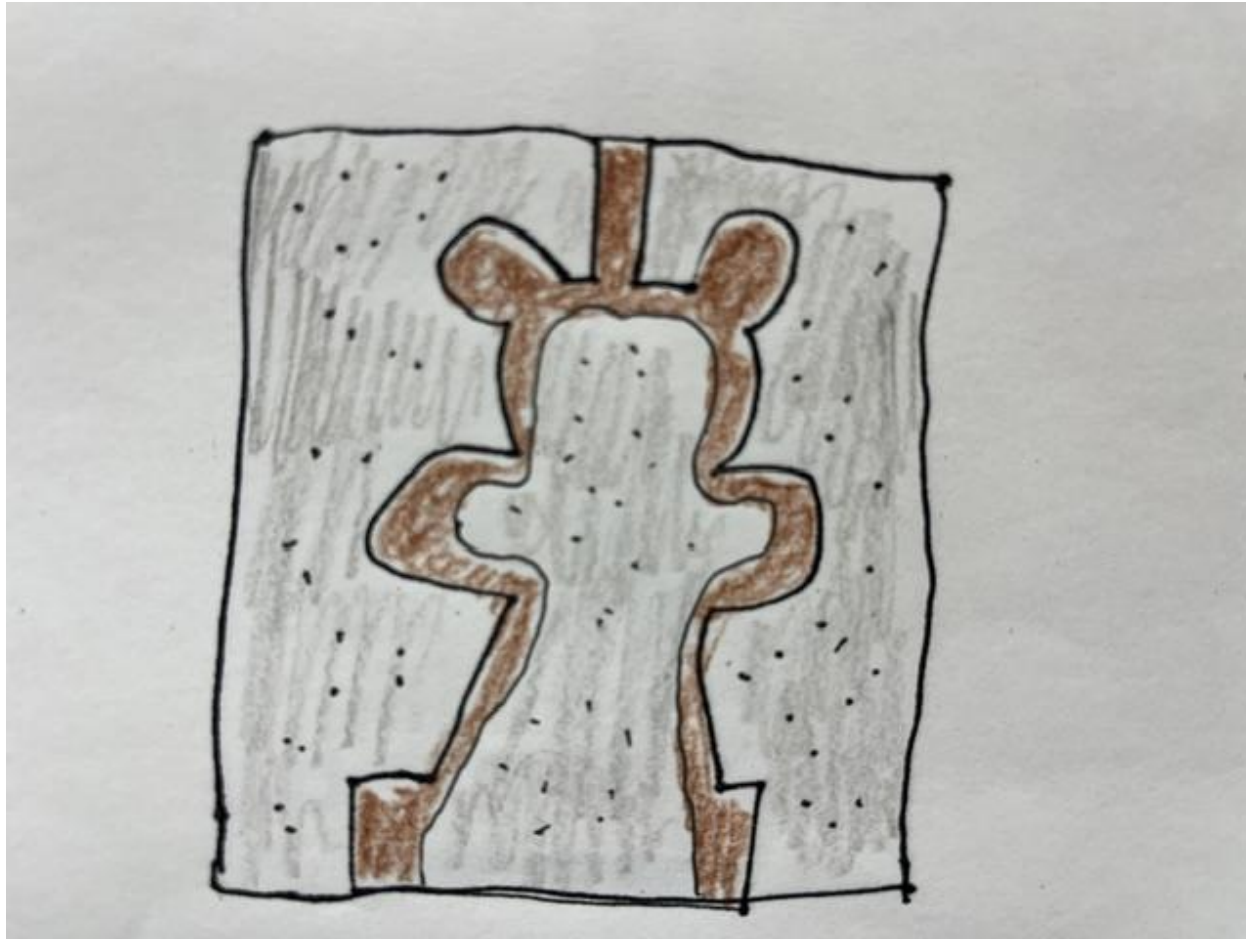
あしもとのぶぶんには
おおきくあなをあけておきます



こんどは
へこみの
うちがわに
ねんどうをぬりこんでいきます

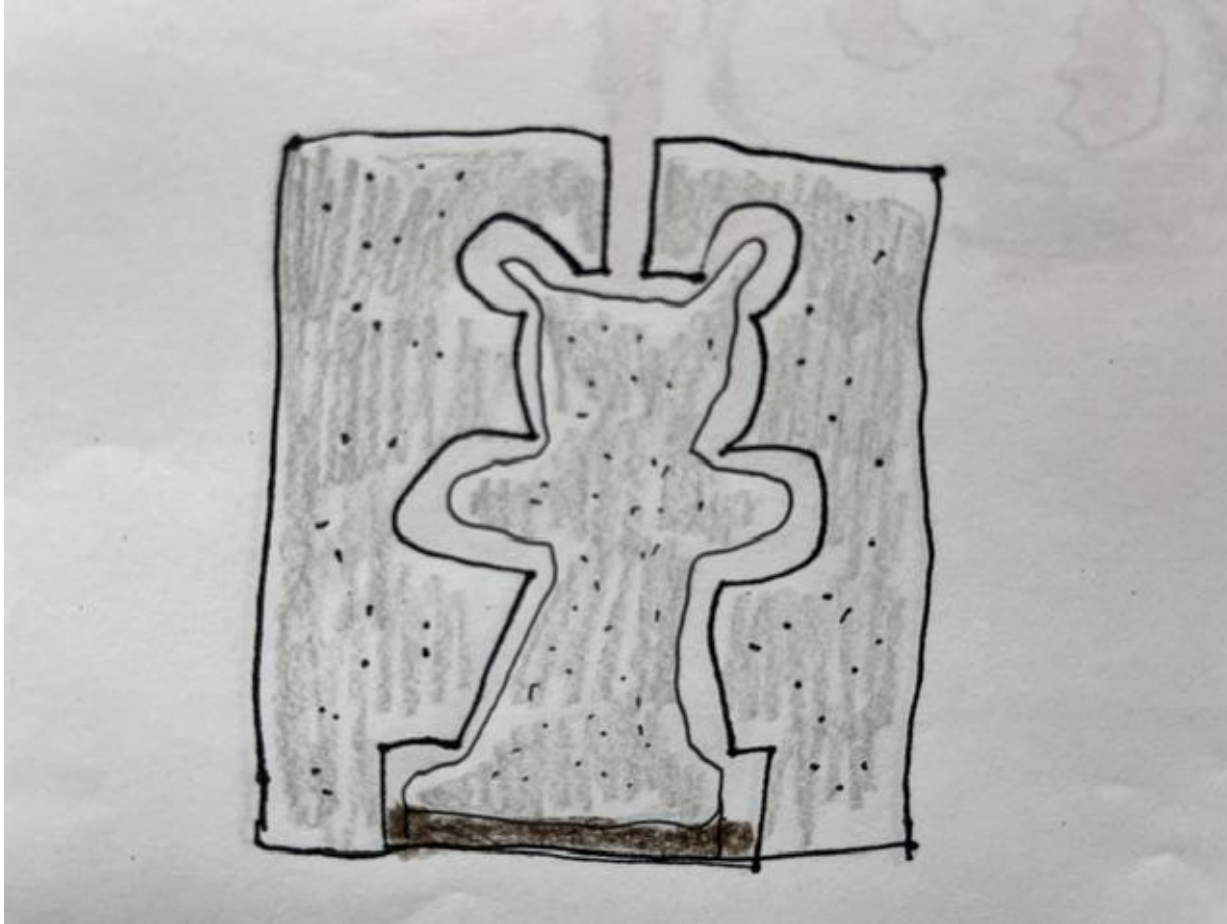
おなじあつさで
ていねいにぬっていきます

こんなかんじです



つぎがむずかしいのです
この くまちゃんのうちがわ
しろいところに
また
とくべつな砂を
つめていきます

こんどいらなくなるのは
どこだと思いますか？



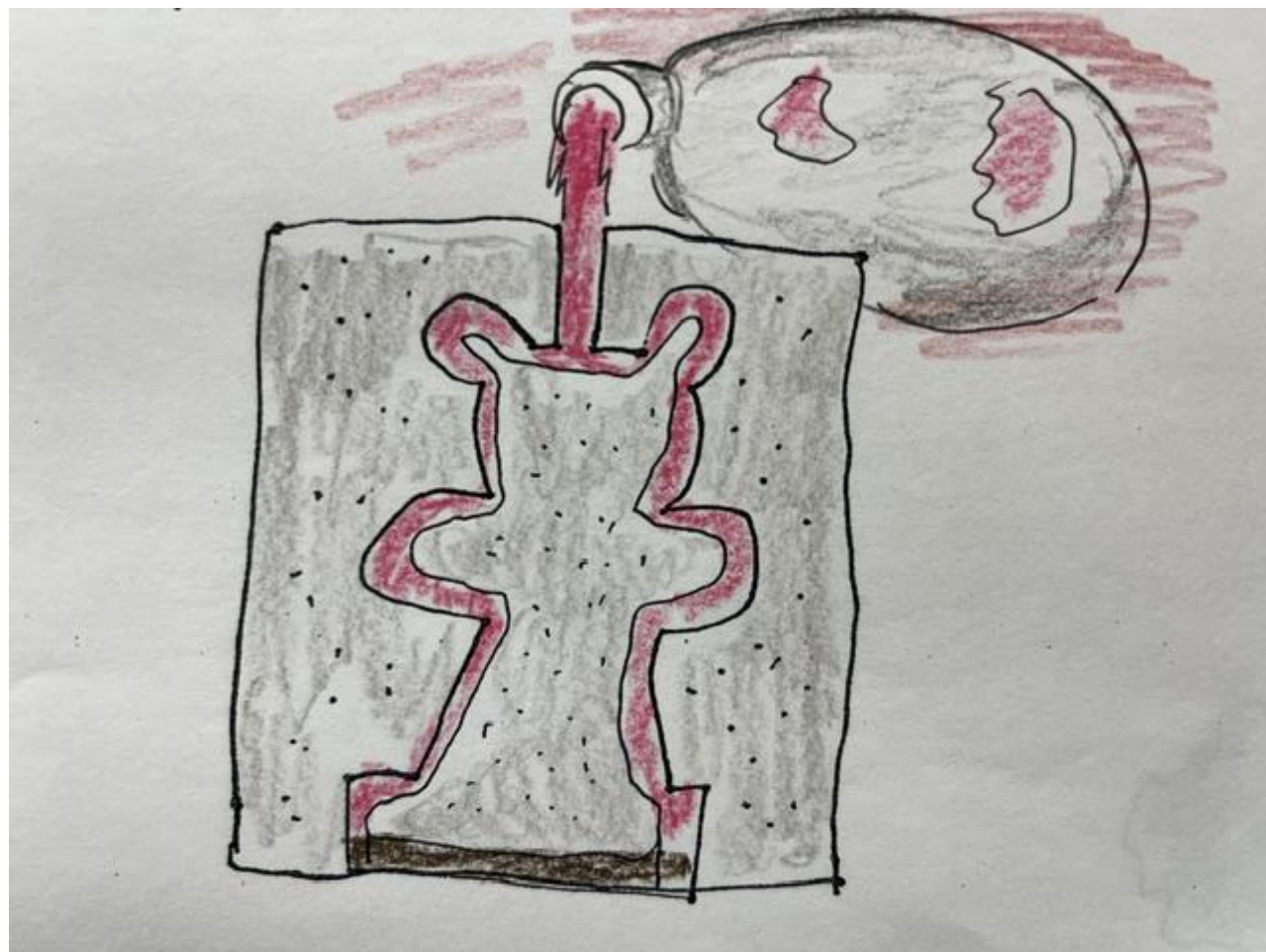
そうなんです

ねんどのぶぶんを
とりのぞきます

すると
とくべつな砂の中に

すきまができあがるのです

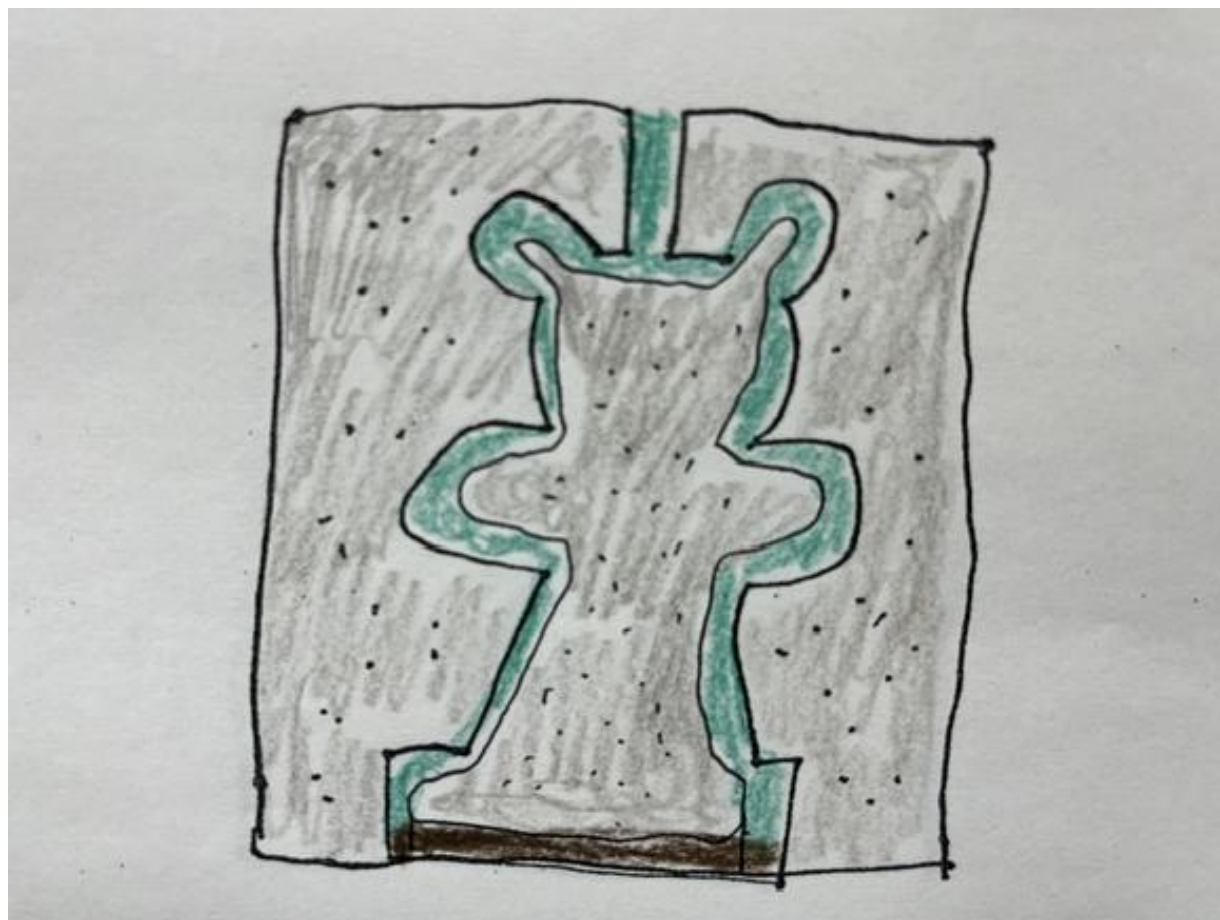
あしもとには ふたたび
ふたもします



あとは
このすきまのなかに
1200 どのようになつて

まるで
おゆのようになった
銅を
そそぎこめばいいのです
そのトンネルが
あたまのうえのぶぶんです

でも あつくて
きけんで
むずかしいさぎょうです
いっきにやらないと
へんなかたちに
なつてしまいます



じかんがたって
あつくて
とけていた
どうは
ひえていきます

すると
いよいよかたからとりだします



まわりの
とくべつな砂は
パカーンと
かんたんにわれて
なかから
どうでできた
くまちゃんのとうじょうです

まだまだ
すこしよごれています

それにとんねるのところに
つのができていますね



こうじょうの
みなさんが
ていねいに
ていねいに
みがいて
しあげていくと

ほら
ピカピカの金色の
くまちゃんのどうぞうが
かんせいしました

みなさんこんにちは！



こちらは
手のひらサイズの
ほとけさまのぞうの

もとのかたです

これをつかって
へこんだ
かたをつくることができます

なんどもつかうことができます



こんなかんじになります

ほら

このへこみに

とかしたチョコレートを
いれてみたくなるでしょう

うちがわがだいじなのです



うちがわにつかう
かたもひつようなのです
こんなかんじです

つくえの上におくことができる
ほとけさまができあがります



これは小さいタイプの
きんじろうさんの
どうぞうのもとのかたです

かたの
あたりに
どうを
そそぎこむ
トンネルがついています



これをもとにしておなじものが
つくられています



こうじょうでは
おおきいさいずのきんじろうさ
んは

とくべつなちゅうもんがはいっ
たときにつくっているそうです

なぜかというと
どうぞうは
ひとつ 何百万円もするかちあ
るものなのです



こうじょうでも
どうしてもわからないことがあ
りました

鉄堂という人が作った
もとのかたは
いったいいつごろつくられたの
かということです
これがわかれば
みんなのきんじろうの
うまれた時期がわかります
このつづきはまたのきかいに

おわり

2 0 2 6 年 立花吾孺の森小学校